

ビジネス EXPO 2016  
第 30 回 北海道 技術・ビジネス交流会  
同時開催

資源リサイクルフォーラム 2016

開催報告書

北海道循環資源利用促進協議会  
エコロジア北海道 2 1 推進協議会

## 1 開催概要

未利用資源の有効利用に関する技術や環境経営に関する情報提供の場を設けるとともに、会員のリサイクル・環境ビジネスを広く紹介することにより、環境経営の促進を図ることなどを目的として、「ビジネス EXPO」との同時開催で「資源リサイクルフォーラム 2016」を開催しました。

### <資源リサイクルフォーラム 開催概要>

名 称	資源リサイクルフォーラム2016 ※ ビジネス EXPO 2016 「第 30 回 北海道 技術・ビジネス交流会」との同時開催
主催者	北海道循環資源利用促進協議会 エコロジア北海道21推進協議会
内 容	① 資源リサイクルセミナーの開催 ② ビジネス EXPO 大展示場への出展

### <参考：ビジネス EXPO 開催概要>

名 称	ビジネス EXPO 2016 「第 30 回 北海道 技術・ビジネス交流会」
主催者	北海道技術・ビジネス交流会 実行委員会 【経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道経済連合会 ほか】
日 時	平成 28 年 11 月 10 日（木）10：00～17：30 平成 28 年 11 月 11 日（金）09：30～17：00
会 場	アクセスサッポロ（札幌市白石区流通センター4丁目）
入場料	無料
参加者	20,417 名（10 日（木）：9,685 名、11 日（金）：10,743 名）

## 2 資源リサイクルセミナー

国の「革新的エネルギー・環境戦略」では、資源リサイクルについても、熱・エネルギーの回収や燃料化などのエネルギー利用が重要な視点となっています。

北海道では、すでに豊富なバイオマスを活用したエネルギー利用の先陣事例が数多くありますが、近年ではバイオマス等の再生可能エネルギーを活用した CO<sub>2</sub> フリー水素が、地球温暖化対策の有効な手段としても注目されています。

そこで、このセミナーでは、本田技研工業様から水素社会への取組についてご講演いただくとともに、各関係者からバイオマス由来の水素の利活用に関する先進的な取組について発表していただきました。

会場には昨年を大きく上回る 109 名の参加者が駆けつけ、水素社会の今後の展望などについて熱心に聞き入っておられました。

### <開催概要>

名 称	資源リサイクルセミナー 「バイオマス等を活用した水素社会の実現を目指して」
日 時	平成 28 年 11 月 11 日（金） 10：00～12：00
会 場	アクセスサッポロ 1 階 小展示場
参加費	無料
参加者	109 名
内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 基調講演<ul style="list-style-type: none"><li>・ ホンダにおける水素社会への取組 本田技研工業株式会社 佐藤 孝之 様</li></ul></li><li>■ 事例発表<ul style="list-style-type: none"><li>・ 水素活用による小規模木質バイオマス発電技術の開発 北海道電力株式会社 石塚 朋弘 様</li><li>・ 福岡市水素リーダー都市プロジェクト (下水を活用した世界初の水素ステーションの実現) 福岡市経済観光文化局 中村 義治 様</li><li>・ 家畜ふん尿由来水素を活用した水素サプライチェーン 実証事業（ミルクだけじゃない！『しかおい水素ファーム』） 鹿島建設株式会社 八村 幸一 様</li></ul></li></ul>

<開催状況（写真）>



開催挨拶をする道庁・田畑課長  
(循環協事務局 (循環型社会推進課))



会場内の様子  
(会場内はほぼ満席に)



基調講演：本田技研工業(株) 佐藤 様



事例発表①：北海道電力(株) 石塚 様



事例発表②：福岡市 中村 様



事例発表③：鹿島建設(株) 八村 様

### 3 ビジネス EXPO 大展示場への出展

主催者団体（北海道循環資源利用促進協議会 及び エコロジア北海道21推進協議会）の PR と会員のリサイクル・環境ビジネスを広く紹介するため、ビジネス EXPO 大展示場における展示会に出展しました。

資源リサイクルフォーラムの展示ブースは、北海道庁による「北海道認定リサイクル製品・北海道リサイクルブランド」のブースと隣接（今年は向かい合わせ）させ、PR の相乗効果が得られるようにしました。

今年で 30 回目となるビジネス EXPO には、354 社・機関による 313 小間（330m<sup>2</sup>）の出展があり、来場者も 3 年連続で 2 万人を超えるなど、会場内は大変な活況となりました。

資源リサイクルフォーラムのブースにも、多くの来場者があり、各出展者と活発な商談・相談等を行われていました。

#### <開催概要>

日 時	平成 28 年 11 月 10 日（木）10：00～17：30 平成 28 年 11 月 11 日（金）09：30～17：00 ※ ビジネス EXPO 2016 「第 30 回 北海道 技術・ビジネス交流会」との同時開催
会 場	アクセスサッポロ 1 階 大展示場
出展者	1 北海道循環資源利用促進協議会 2 エコロジア北海道21推進協議会 3 エコロジア会員（出展応募のあった会員） ① (株)アール・アンド・イー ② エコ・シード北海道（株）環境技建 ③ (株)エコニクス ④ (株)環境科学開発研究所 ⑤ (株)白石ゴム製作所 ⑥ (株)北海道エコシス
その他	・出展者パンフレットコーナーに参加（エコロジアパンフ） ・エコロジアブースにおいては会員パンフレットも配布 （株）苫小牧清掃社/（一社）北海道環境保全技術協会/橘井 敏弘様（正和電工（株）） ・出展者 PR ステージに参加（エコ・シード北海道/株）白石ゴム製作所



## <ブース位置>



## <開催状況（写真）>



ブース全景①  
(資源リサイクルフォーラムは右側)



ブース全景②



来場者への商品説明  
(株)アール・アンド・イー 様



出展者 PR ステージでの PR  
(エコ・シード北海道 様)  
(株)白石ゴム製作所 様